

シン カリン

沈嘉琳 (Shen Jialin) さん



北海道大学  
大学院文学院 DI



現在、どんな研究をしていますか？

村上春樹の文学作品と米文学の比較研究をしています。

Allyコースに参加しようと思ったのはなぜですか？

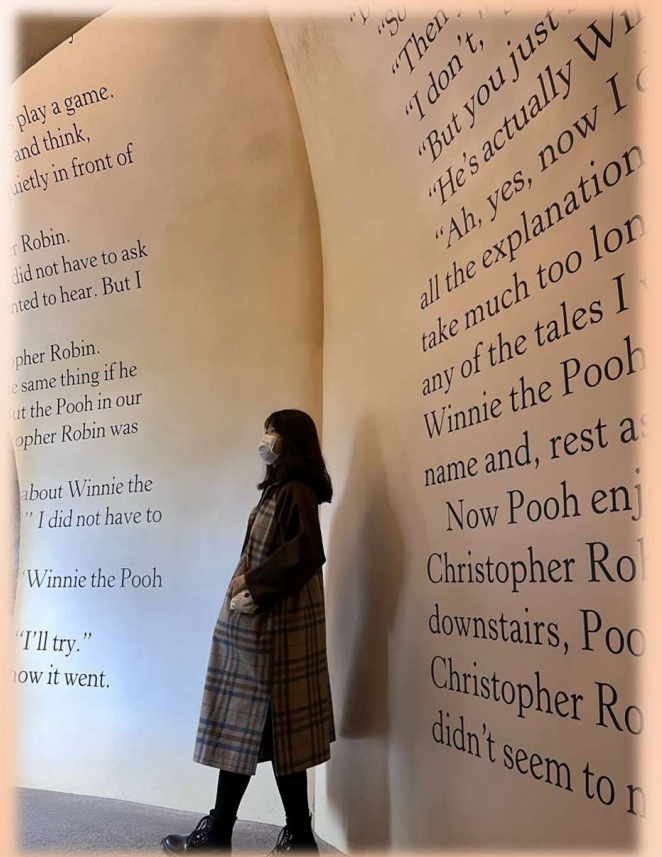
グローバルネットワークを活用して、生態系と人間の関連性を理解し、持続可能な解決策を模索するAllyコースに参加することで、国際問題や社会問題、人間性などについての検討が含まれる村上作品を総合的に捉えられると考えました。

また、自分は文系ですが、生命と自然に対してずっと憧れを持ち、獣医学に大変興味があるため、Allyコースに参加させて頂きました。

9月にSaSSOHに初参加されました。いかがでしたか？

二日間のSaSSOHのイベントでは、専門領域の研究者たちの講演を聞き、またポスターセッションでみんなと交流することで、獣医学、社会学、免疫学などの、生態と関わる様々な分野に対する理解が深まりました。

さらに、Student SessionのSDGゲームで、グループメンバーたちと友達になりましたし、ゲームを通してたくさんの知識を学びました。SaSSOHをすごく楽しんでいました。役員の皆さんに感謝を申し上げます。



これからAlly コースでどんな活動をしたいと思いますか？  
または楽しみにしていることは何ですか？



できる限り多くの活動と講演スピーチに参加して、その過程で自分が勉強し、楽しむ一方、有意義な発想とアイデアをたくさん生み出したいと思います。

他のメンバーたちとのコミュニケーションを期待しているため、One Health Debateを一番楽しみにしています。



研究以外の趣味や、休みの時などによくしている活動はありますか？

研究以外の時間には、本を読むのが好きです。気分転換として、休みの時によく研究内容と関わらない本を読んでいます。後は、いつも映画を見たり、音楽を聴いたりすることでリフレッシュします。アウトドア活動として、友達とバドミントンをするのも好きです。



沈さん、インタビューありがとうございました。ぜひ、沢山のAlly コースの活動に参加して楽しんで下さい。ご活躍を期待しています！